



ボタンをクリックして説明に従ってください。

CATEYE ADVENTURE CC-AT200W Quick Start

このたびは、サイクロコンピュータ キャットアイ アドベンチャーをご購入いただき、ありがとうございます。

このクイックスタートマニュアルには、コンピュータのセットアップ、自転車への取付けの説明が含まれています。

手順に従って設定することで、サイクロコンピュータとしてお使いいただく準備ができます。



ご使用になる前に製品に付属の取扱説明書を最後までよくお読みいただき、本器の機能を十分にご理解の上、安全に正しくご使用ください。

この PDF には、ムービーファイルが含まれています。
ムービー画面をクリックするとセキュリティに関するメッセージが表示されますが、「文章を信頼する」、または「再生」ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。
もう一度、画面をクリックするとムービーが再生されます。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

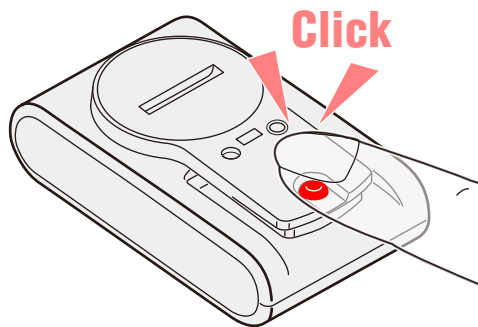
目次

ご覧になる項目をクリックしてください。

ボタン操作

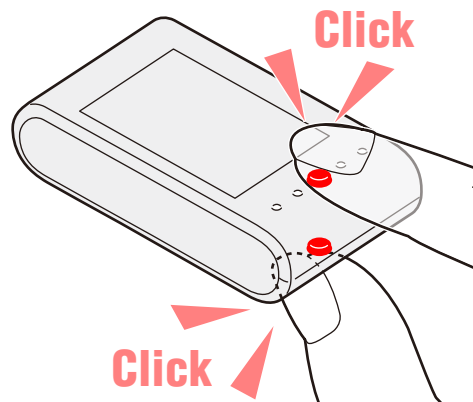
コンピュータのセットアップは主に次のボタン操作で行ないます。
セットアップを始める前にボタン位置をご確認ください。

MODE



コンピュータ裏面の **MODE** ボタンを押します。

SSE + MODE



コンピュータ表面の **SSE** ボタンと裏面の **MODE** ボタンを同時に押します。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

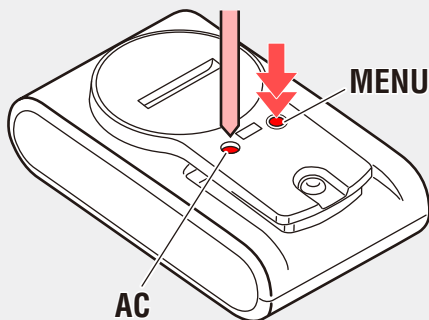
センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)

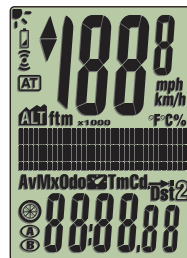


フォーマット操作

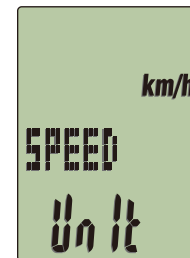
コンピュータ裏面の MENU ボタンを押しながら AC ボタンを押します。

※ MENU ボタンは AC ボタンを離すまで押し続けてください。

画面の全点灯後、速度単位設定画面に切替りセットアップが始まります。



全点灯



速度単位設定



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)

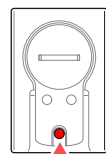


速度単位設定

速度単位の設定

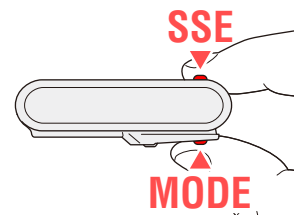
MODE ボタンを押すごとに、速度単位の表示が「km/h」または「mph」に切替りますので任意の表示を選択します。選択後は、SSE ボタンと MODE ボタンを同時に押して、次ステップ「温度単位の設定」へ進みます。

km/h ↔ mph



MODE

次ステップへ



MODE

(SSE・MODE 同時押し)



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



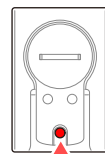
温度単位設定

温度単位の設定

MODE ボタンを押すごとに、温度単位の表示が「°C」(摂氏)または「°F」(華氏)に切替りますので任意の表示を選択します。

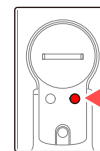
選択後は、MENU ボタンを押して、次ステップ「タイヤ周長入力」へ進みます。

°C ↔ °F



MODE

次ステップへ



MENU



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



タイヤ周長入力

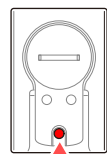
タイヤ周長入力

タイヤ周長ガイドを参考に、自転車のタイヤ外周の長さ (mm) を 4 桁で入力します。

MODE ボタンを押すと点滅する数値が増加し、**SSE** ボタンと **MODE** ボタンを同時に押すと桁を移動することができます。

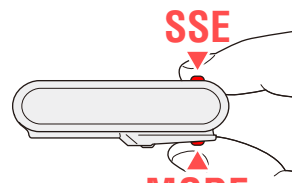
入力後は、**MENU** ボタンを押して、次ステップ「センサー ID 照合」へ進みます。

数値増加



MODE

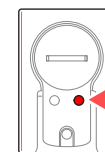
桁移動



MODE

(**SSE**・**MODE** 同時押し)

次ステップへ



MENU



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合 (1/2)

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)

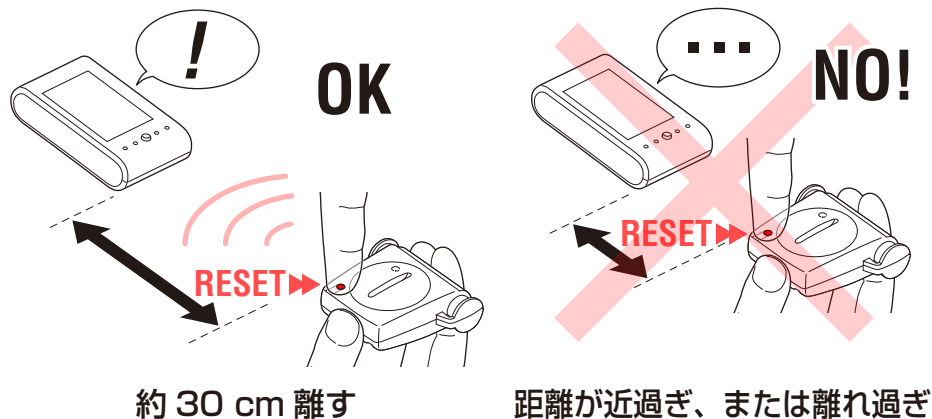


センサー ID 照合中

センサー ID 照合

コンピュータとセンサーを約 30 cm 離して、センサーの RESET ボタンを長押しします。

※センサー ID 信号は RESET ボタンを長押しして、離れたときに送信されます。





CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合 (2/2)

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



センサー ID 照合完了

センサー ID 照合

コンピュータがセンサーからの ID 信号を正しく受信すると、ID 番号が表示されます。

照合後は、次ステップ「時刻表示の設定」へ進みます。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



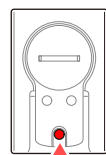
時刻表示

時刻表示の設定

MODE ボタンを押すごとに、時刻の表示が「12h」または「24h」に切替りますので任意の表示を選択します。

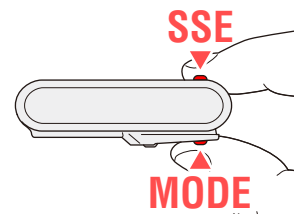
選択後は、SSE ボタンと MODE ボタンを同時に押して、次ステップ「時の設定」へ進みます。

24h ↔ 12h



MODE

次ステップへ



MODE

(SSE・MODE 同時押し)



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



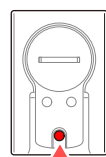
時

時の設定

MODE ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「時」）が増加しますので任意の数値を入力します。

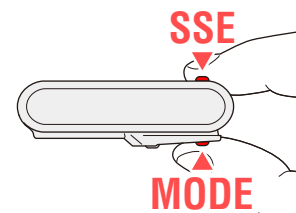
入力後は、SSE ボタンと MODE ボタンを同時に押して、次ステップ「分の設定」へ進みます。

数値増加



MODE

次ステップへ



MODE

(SSE・MODE 同時押し)



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



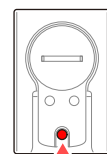
分

分の設定

MODE ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「分」）が増加しますので任意の数値を入力します。

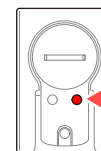
入力後は、MENU ボタンを押して、計測画面に切替えます。

数値増加



MODE

設定完了
計測画面へ



MENU



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

フォーマット操作

速度単位の設定

温度単位の設定

タイヤ周長入力

センサー ID 照合

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



計測画面

以上でコンピュータのセットアップは完了です。

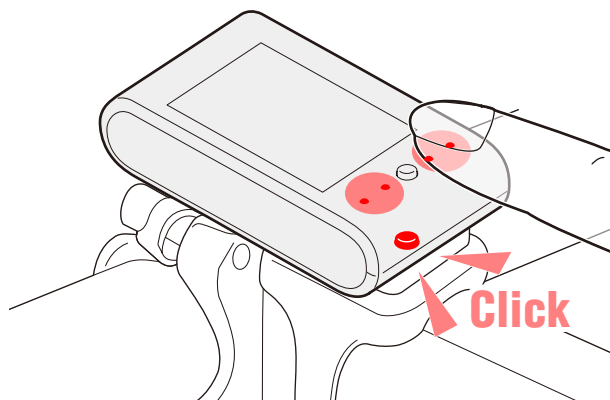
自転車にブラケット・スピードセンサーを取付けていない場合は、目次に戻りブラケット・スピードセンサーの取付けムービーをクリックし、説明に従って取付け作業を行ってください。

ボタン操作

海拔高度の補正は次のボタン操作で行ないます。

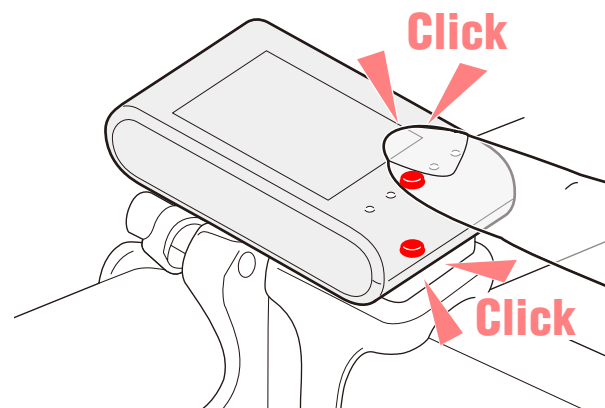
※「海拔高度の補正」はコンピュータをブラケットに装着した状態で説明しています。

MODE ボタン操作



SSE ボタンには触れないように、コンピュータ表面のドット付近を押します。

SSE + MODE ボタン操作



SSE ボタンと共にコンピュータ表面を押します。




CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

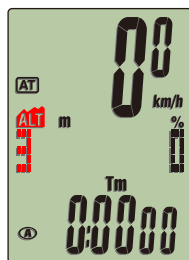
補正方法の選択

海拔高度の入力

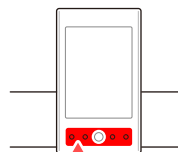
海拔高度の適用

 本器は気圧と温度変化により高度換算するため、刻々と変化する気圧・温度によって実際の海拔高度とは誤差が生じます。計測を開始する前に海拔高度を補正してください。

1. **MODE** ボタンを押して計測画面に海拔高度を表示します。
2. **MODE** ボタンを長押しすると海拔高度補正の設定に切替わります。



計測画面
(海拔高度表示)



MODE
(長押し)



海拔高度補正



CATEYE ADVENTURE

Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

海拔高度の入力

海拔高度の適用

本器の海拔高度補正には、次の2つの補正方法があります。

- **ADJUST**（海拔高度補正）

現地点の高度を入力します。

海岸や三角点標識など海拔高度が明確な場所で実際の値を入力します。

※ **ADJUST** を選択後、**SSE** ボタンと **MODE** ボタンを同時に長押しすると初期値（ISO2533 の値）に戻ります。



- **HOME**（ホーム標高設定）

特定の海拔高度をあらかじめ設定しておきます。

たとえば自宅の海拔高度を入力することで、自宅出発前に **HOME** を選択するだけで正しい海拔高度でスタートできます。

※ 自宅の海拔高度は Google Earth などの地図ソフトで調べることができます。



*Google Earth は Google Inc. の登録商標です。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択 (1/2)

海拔高度の入力

海拔高度の適用

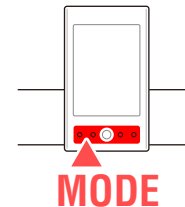


補正方法

補正方法の選択

MODE ボタンを押すごとに、「ADJUST」または「HOME」に切替りますので任意の補正方法を選択します。

ADJUST ↔ HOME





CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択 (2/2)

海拔高度の入力

海拔高度の適用

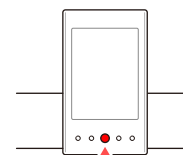


補正方法

補正方法の選択

選択後は、**SSE** ボタンと **MODE** ボタンを同時に押して、
次ステップ「海拔高度の入力」へ進みます。

次ステップへ



SSE + MODE

(SSE・MODE 同時押し)



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

海拔高度の入力 (1/2)

海拔高度の適用



正負選択

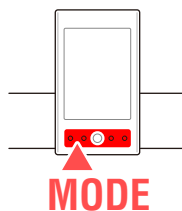
海拔高度の入力

MODE ボタンを押すごとに「+」または「-」に切替りますので設定する数値の正負を選択します。

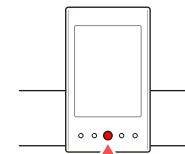
※「-」は海拔高度が 0 m 以下の場合に選択します。

選択後は、SSE ボタンと MODE ボタンを同時に押して、次ステップ「海拔高度の入力 (2/2)」へ進みます。

+ ↔ -



次ステップへ



SSE + MODE

(SSE・MODE 同時押し)



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

海拔高度の入力 (2/2)

海拔高度の適用



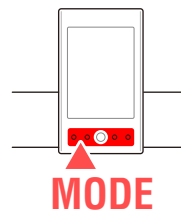
海拔高度

海拔高度の入力

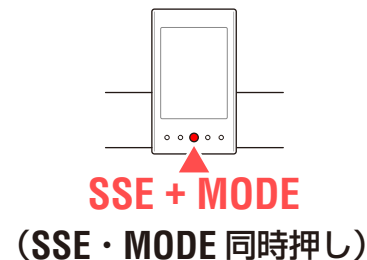
現在地の海拔高度（4桁の数値）を入力します。

MODE ボタンを押すと点滅する数値が増加し、**SSE** ボタンと **MODE** ボタンを同時に押すと桁を移動できます。

数値増加



桁移動





CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

海拔高度の入力

海拔高度の適用



海拔高度補正

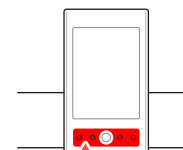
海拔高度の適用

設定したい数値を表示できたら、MODE ボタンを長押しして計測画面に戻します。

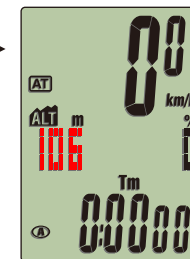
計測画面の海拔高度には設定した標高値が適用され、海拔高度の補正は完了です。



海拔高度補正



MODE
(長押し)



計測画面



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択 (2/2)

ホーム標高の入力

ホーム標高の適用

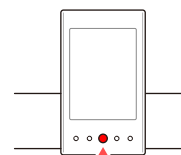


補正方法

補正方法の選択

ホーム標高値を新たに設定する場合は、**SSE** ボタンと **MODE** ボタンを同時に押して、次ステップ「ホーム標高の入力」へ進みます。

次ステップへ



SSE + MODE

(SSE・MODE 同時押し)

すでにホーム標高値を設定している場合は、「ホーム標高の適用」へ進みます。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

ホーム標高の入力 (1/2)

ホーム標高の適用



正負選択

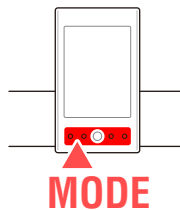
ホーム標高の入力

MODE ボタンを押すごとに「+」または「-」に切替りますので設定する数値の正負を選択します。

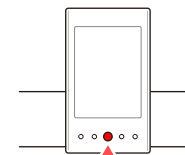
※「-」は海拔高度が 0 m 以下の場合に選択します。

選択後は、SSE ボタンと MODE ボタンを同時に押して、次ステップ「ホーム標高の入力 2/2」へ進みます。

+ ↔ -



次ステップへ



SSE + MODE
(SSE・MODE 同時押し)



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

ホーム標高の入力 (2/2)

ホーム標高の適用



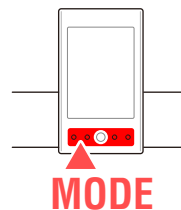
ホーム標高

ホーム標高の入力

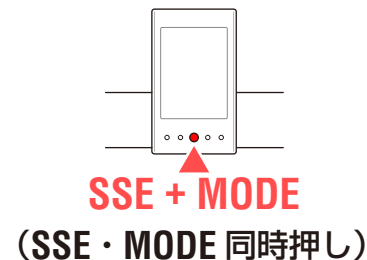
自宅など、ホーム標高値として設定する海拔高度（4桁の数値）を入力します。

MODE ボタンを押すと点滅する数値が増加し、**SSE** ボタンと **MODE** ボタンを同時に押すと桁を移動できます。

数値増加



桁移動





CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

ホーム標高の入力

ホーム標高の適用



ホーム標高

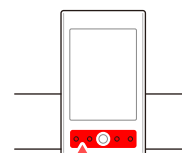
ホーム標高の適用

設定したい数値を表示できたら、MODE ボタンを長押しして計測画面に戻します。

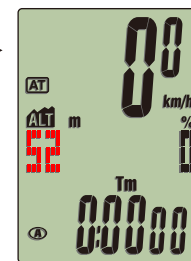
計測画面の海拔高度には設定したホーム標高値が適用され、海拔高度の補正は完了です。



海拔高度補正



MODE
(長押し)



計測画面



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

海拔高度の補正

補正方法の選択

ホーム標高の入力

ホーム標高の適用



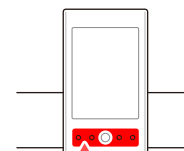
ホーム標高

ホーム標高の適用

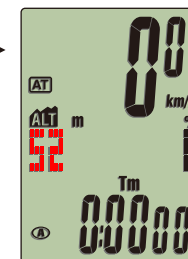
MODE ボタンを長押しして、計測画面に戻します。
計測画面の海拔高度には設定したホーム標高値が適用され、海拔高度の補正は完了です。



ホーム標高



MODE
(長押し)



計測画面



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

ブラケットの取付け方法

ブラケットの取付け方法 [FlexTight™]

画面をクリックすると再生が始まります。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

スピードセンサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け方法 [デジタルスピードセンサー]

画面をクリックすると再生が始まります。



CATEYE ADVENTURE Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

タイヤ周長ガイド

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935
54-203	12x1.95	940
40-254	14x1.50	1020
47-254	14x1.75	1055
40-305	16x1.50	1185
47-305	16x1.75	1195
54-305	16x2.00	1245
28-349	16x1-1/8	1290
37-349	16x1-3/8	1300
32-369	17x1-1/4 (369)	1340
40-355	18x1.50	1340
47-355	18x1.75	1350
32-406	20x1.25	1450
35-406	20x1.35	1460

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
40-406	20x1.50	1490
47-406	20x1.75	1515
50-406	20x1.95	1565
28-451	20x1-1/8	1545
37-451	20x1-3/8	1615
37-501	22x1-3/8	1770
40-501	22x1-1/2	1785
47-507	24x1.75	1890
50-507	24x2.00	1925
54-507	24x2.125	1965
25-520	24x1 (520)	1753
	24x3/4 Tubular	1785
28-540	24x1-1/8	1795
32-540	24x1-1/4	1905

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
25-559	26x1 (559)	1913
32-559	26x1.25	1950
37-559	26x1.40	2005
40-559	26x1.50	2010
47-559	26x1.75	2023
50-559	26x1.95	2050
54-559	26x2.10	2068
57-559	26x2.125	2070
58-559	26x2.35	2083
75-559	26x3.00	2170
28-590	26x1-1/8	1970
37-590	26x1-3/8	2068
37-584	26x1-1/2	2100
	650C Tubular 26x7/8	1920

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
20-571	650x20C	1938
23-571	650x23C	1944
25-571	650x25C 26x1(571)	1952
40-590	650x38A	2125
40-584	650x38B	2105
25-630	27x1(630)	2145
28-630	27x1-1/8	2155
32-630	27x1-1/4	2161
37-630	27x1-3/8	2169
18-622	700x18C	2070
19-622	700x19C	2080
20-622	700x20C	2086
23-622	700x23C	2096
25-622	700x25C	2105

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
28-622	700x28C	2136
30-622	700x30C	2146
32-622	700x32C	2155
	700C Tubular	2130
35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180
40-622	700x40C	2200
42-622	700x42C	2224
44-622	700x44C	2235
45-622	700x45C	2242
47-622	700x47C	2268
54-622	29x2.1	2288
60-622	29x2.3	2326

自転車のタイヤ周長 (L) を実測して求める場合

タイヤの空気圧を適正にし、荷重をかけた状態で、バルブなどの目印になるものを基準にしてタイヤを 1 回転させ、路面の寸法を測ります。

